



ご自由に
お取りください

さわらぎ

2026 Spring



当院は、5月1日をもって**創立100周年**を迎えました。

❖ 理念 | 歩み入るひとにやすらぎを 帰りゆく人に幸せを

時代が移り変わり、建物の姿が変わっても、
命と向き合う私たちの根底にある想いは決して変わりません。
これからもこの理念を胸に、次の100年へ、未来の医療へと歩みを進めてまいります。

病院HP



目次

100年の歩みと、次の100年へ……………	2	創立100周年記念イベント……………	3
現在の取り組みと未来へのビジョン……………	3	当院、MEセンターのご紹介……………	4
地域の皆さまへ 感謝のことば……………	3	お皿に泳ぐ鯉のぼり……………	4

100th Anniversary

100年の歩みと、

次の100年へ。

理念 歩み入るひとにやすらぎを 帰りゆく人に幸せを

❖ 100年のあゆみ —主なできごと—

明治45年
(1912)

日本赤十字社京都支部常設救護所を開設。
(京都市上京区新町通下長者町南入ル)



大正15年
(1926)

日本赤十字社京都府支部療院と改称。
病床 25 床。(この年の 5 月 1 日を本院創立記念日と定める)



昭和9年
(1934)

東山東福寺畔に日本赤十字社京都支部病院（現京都第一赤十字病院）新築落成。
療院は廃止の方針であったが、地域住民の希望により業務は継続して行われた。

昭和18年
(1943)

木造の新築病院完成。
病床数 100 床となる。



昭和31年
(1956)

救急分院開設。(中京区御池通高倉)
病床数 40 床。



昭和53年
(1978)

救命救急センター開設。(病床数 40 床)
救急分院廃止。



平成16年
(2004)

新棟（現 A 棟）建設工事完了。
(地下 2 階、地上 7 階)



令和8年
(2026)

創立 100 周年を迎え、
さらなる地域医療の発展を誓う。



❖ 現在の取り組みと未来へのビジョン

✦ 高度急性期医療の提供

最新の医療機器と技術を活用し、救急・がん診療・循環器・脳卒中など幅広い分野で高度な急性期医療を提供しています。地域の中核病院として24時間365日、皆さまの命を守ります。

✦ 災害・救護への対応

赤十字病院として、災害時の医療救護活動は重要な使命のひとつです。日頃から訓練を重ね、大規模災害時にも迅速かつ適切な救護ができる体制を整えています。

✦ 地域連携・在宅支援の強化

かかりつけ医や近隣施設と連携し、入院から退院後の生活まで切れ目のない医療・介護サービスを提供します。患者さまが安心して地域で暮らせるよう、チーム一丸でサポートします。

✦ 次世代医療人の育成

医師・看護師をはじめとする医療スタッフの教育・研修に力を入れ、次代を担う医療人を育てています。患者さまに選ばれ続ける病院であるために、人材への投資を続けます。

❖ 地域の皆さまへ 感謝のことば

地域の皆さまが100年間、私たちを支え続けてくださったからこそ、今日の京都第二赤十字病院があります。病院は建物ではなく、患者さまとのつながりによって存在しています。これからも病院理念を胸に、次の100年へ、未来の医療へと歩みを進めてまいります。

❖ 創立100周年記念イベント



OPEN HOSPITAL 2026
オープンホスピタル2026
＼ 皆さまのご来場をお待ちしております！ /

開催日時	2026.8.1 (土) 10:00-14:30
入場料	無料 どなたでもご参加いただけます
内容	詳細は続報をお待ちください
会場	京都第二赤十字病院



創立100周年記念がん市民公開講座
～働く世代のための最新がん医療と両立支援～

開催日時	2026.11.15 (日)
参加費	無料
内容	詳細は続報をお待ちください
会場	京都産業会館ホール (四条烏丸京都経済センター2階)

病院をはじめ多くの医療機関では医療機器を治療に使用されています。当院もB棟地下1階のMEセンターを拠点に外来および入院患者さんに安心して治療を受けていただけるように医療機器の点検や修理を行っています。また、病棟で使用されている人工呼吸器や呼吸療法機器、心電図モニターが安全に使用されているかをラウンドを行なっています。在宅機器（人工呼吸器含む）等の受入れ入院についても病棟スタッフと連携にて安全使用に努めています。



栄養課 /

お皿に泳ぐ鯉のぼり

5月といえば端午の節句。現在は5月5日を、こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する「こどもの日」として、国民の祝日に制定されています。

当院ではご入院中の小学生以下の方や出産をされた方を対象に15時におやつを提供しており、5月5日には1日でも早い回復を願って「こいクレープ」を手作りしています。クレープを魚のように見立て、果物で鱗を表現しています。今回のレシピでは桃の缶詰を使用していますが、果物を苺に変えると赤い鯉に大変身！！その他にも生地にココアを混ぜる、中身をカスタードクリームに変える、旬の果物を飾ることでいろんな魚に変身でき、こどもの日以外でも楽しむことができます。

おうちで鯉のぼりを飾ることが難しければ、「こいクレープ」はいかがでしょう。

■ 栄養量 (1人分)

エネルギー	132kcal
たんぱく質	1.6g
脂質	8.0g
炭水化物	14.0g
塩分	0.07g



献立	材料名	分量
クレープ生地 (5人分)	ホットケーキミックス	12.5g
	卵	1/4個
	砂糖	5g
	牛乳	30g
	無塩バター	2.5g
ホイップ (5人分)	生クリーム	100g
	砂糖	8g
果物 (1人分)	バナナ (中に入れる)	スライス2枚
	黄桃	スライス3枚
	白桃	スライス3枚
	ブルーベリー	1個

ファミリーマート 京都第二赤十字病院店

営業時間 7:00~21:00

場所 C棟1階



+ 日本赤十字社 京都第二赤十字病院 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町355番地の5
 広報誌 さわらぎ 2026 Spring 2026年5月発行 発行責任者/魚嶋 伸彦 発行所/京都第二赤十字病院
 TEL:075-231-5171 (代表) FAX:075-256-3451 URL: <https://www.kyoto2.jrc.or.jp>

